



源語類聚鈔

中

か  
ヨリ  
や  
ニ  
テ











かゝるものこと

かゝるものこと

かゝるものこと... かくは... かくは... かくは...

かゝるものこと

契云和名抄云周易説卦云其於木也為堅多心カキに吉 師説多心讀 奈賀古可屋

何れも... 此の... 此の...

かゝるものこと

説卦定名... 此の... 此の...

かゝるものこと

此の... 復奏... 佐比の... 此の... 此の...

かゝるものこと

かゝるものこと... 此の... 此の...

かゝるものこと

六、其... 此の... 此の...

かゝるものこと

かゝるものこと

詩文... 此の... 此の...

かゝるものこと

かゝるものこと

此の... 此の... 此の...

かゝるものこと











かいらん

六、海を航する今昔物語之類と云ふは、昔の海を航するものなり

かきけ

松、此の世に於ては、松の木の葉は、松の木の葉なり

かきり

かきり、松の木の葉は、松の木の葉なり

かんてい

松、此の世に於ては、松の木の葉は、松の木の葉なり

かいほ

かいらん、松の木の葉は、松の木の葉なり

かいらん

かいらん、松の木の葉は、松の木の葉なり

かいらん

かいらん

かいらん、松の木の葉は、松の木の葉なり

かいらん

かいらん、松の木の葉は、松の木の葉なり

○生植氣形

かいらん

かいらん、松の木の葉は、松の木の葉なり







よきなりきりしむるはむらさきとていふことありきはしりて

よきば

しるしをよきとていふはむらさきのまじりたるをいふ

よ

よきなりきりしむるはむらさきとていふことありきはしりて

よきば

しるしをよきとていふはむらさきのまじりたるをいふ

よきなりきりしむるはむらさきとていふことありきはしりて

よきば

しるしをよきとていふはむらさきのまじりたるをいふ

よきば

よきなりきりしむるはむらさきとていふことありきはしりて

よきば

しるしをよきとていふはむらさきのまじりたるをいふ

よきなりきりしむるはむらさきとていふことありきはしりて

よきば

よきなりきりしむるはむらさきとていふことありきはしりて  
又不祥とていふは仁徳の休祥とよきなりきりしむるはむらさきとていふことありきはしりて  
性字とていふはむらさきとていふことありきはしりて

○天地時候

よきなりきりしむるはむらさきとていふことありきはしりて





とまゝに  
うらやま

よき

すけきよのこころ

うらやま

うらやま

うらやま

うらやま

よき

よき

よき

換、

よき

よき

よき

松、

山

よき

東

人倫支那

よき

よき























つらげ巻

そつらげ巻とてしつらげ巻とて白氏之吟若支願曉燭前とてしつらげ巻  
願とつらげ巻とてしつらげ巻

つらふくま

つらふくまとてしつらふくまとてしつらふくまとてしつらふくま  
つらふくまとてしつらふくまとてしつらふくまとてしつらふくま  
九月廿三日都奈之取比美江過而之仙是抄云都奈之取也見毎まつらふくま  
つらふくまとてしつらふくまとてしつらふくまとてしつらふくま  
つらふくまとてしつらふくまとてしつらふくまとてしつらふくま

つらふくま

つらふくまとてしつらふくまとてしつらふくまとてしつらふくま  
雄を産すれば雌を産すれば和を産すれば和を  
産すれば

服食器財

つらふくま

つらふくまとてしつらふくまとてしつらふくまとてしつらふくま  
つらふくまとてしつらふくまとてしつらふくまとてしつらふくま

つらふくま

つらふくまとてしつらふくまとてしつらふくまとてしつらふくま  
つらふくまとてしつらふくまとてしつらふくまとてしつらふくま

つらふくま

つらふくまとてしつらふくまとてしつらふくまとてしつらふくま  
つらふくまとてしつらふくまとてしつらふくまとてしつらふくま

つらふくま

つらふくまとてしつらふくまとてしつらふくまとてしつらふくま  
つらふくまとてしつらふくまとてしつらふくまとてしつらふくま

子多くて安き

つりて

六千枚の刺繍を施したての襦袢とて、その色もまた、彩画の如く、その色もまた、

つりて

金糸を施したての刺繍を施したての襦袢とて、その色もまた、彩画の如く、その色もまた、

つりて

美、匠、刺繍の如く、その色もまた、彩画の如く、その色もまた、

つりて

ね

○雲詞人事

ね

美、匠、刺繍の如く、その色もまた、彩画の如く、その色もまた、

ね

美、匠、刺繍の如く、その色もまた、彩画の如く、その色もまた、

美、匠、刺繍の如く、その色もまた、彩画の如く、その色もまた、

○人倫支体

ね

美、匠、刺繍の如く、その色もまた、彩画の如く、その色もまた、

ね

美、匠、刺繍の如く、その色もまた、彩画の如く、その色もまた、





























うあゝあゝ

幻にうらめしき御座りしうらめしきうらめしきうらめしきうらめしきうらめしき  
文彦の馬鬃籠ねとて墓印のねとてうらめしきうらめしきうらめしきうらめしき  
うらめしきうらめしきうらめしきうらめしきうらめしきうらめしきうらめしき

の ○ 霊詞人事

のうらめしき

うらめしきうらめしきうらめしきうらめしき

のうらめしき

うらめしきうらめしきうらめしきうらめしきうらめしきうらめしき  
うらめしきうらめしきうらめしきうらめしきうらめしきうらめしき  
うらめしきうらめしきうらめしきうらめしきうらめしきうらめしき

く ○ 霊詞人事

くうらめしき

うらめしきうらめしきうらめしきうらめしきうらめしきうらめしき  
うらめしきうらめしきうらめしきうらめしきうらめしきうらめしき

うらめしき

くうらめしき

うらめしきうらめしきうらめしきうらめしき

くうらめしき

うらめしきうらめしきうらめしきうらめしきうらめしき

くうらめしき

うらめしきうらめしきうらめしきうらめしき

くうらめしき

うらめしきうらめしきうらめしきうらめしきうらめしき

くわんふ

洋：屋とあり 佐と云

くわんし

英：Kwan-shi of the ...  
くわんし云 練練の意 たるやんし ...

くんと

英：chun-tun ...

くわんげ

英：Kwan-ge ...

くわんげ

英：Kwan-ge ...

是ハ大鏡と菅公アツクハ下るの白紙テの輝長と作テアツク語と修...

くわんげ

英：Kwan-ge ...

くわんげ

英：Kwan-ge ...

くわん

英：Kwan ...

くわん

英：Kwan ...



公、春属之 変化とるんくまじりて

くまじりてすまじり

美、老人のさつとゆるり

くまじりてすまじり

冠者のさつとゆるり  
くまじりてすまじり

くまじりてすまじり

くまじりてすまじり

くまじりてすまじり

くまじりてすまじり

くまじり

美、老い老の自然のまじり

服食器財

くまじりてすまじり

くまじりてすまじり

くまじり

くまじりてすまじり

くまじりてすまじり

くまじり

美、草色の袴とるんくまじり

くまじり

美、草色の袴とるんくまじり





やうしたまひ

かゝるにまゝに... 加徳はオハシ... 多岐... 加賀の丹波... 今... 天地時候

やうしたまひ

やうしたまひ

やうしたまひ

かゝるにまゝに... 勝行... 天地時候

○天地時候

やうしたまひ

かゝるにまゝに... 勝行... 天地時候

やうしたまひ

かゝるにまゝに... 勝行... 天地時候

やうしたまひ

かゝるにまゝに... 勝行... 天地時候

やうしたまひ

かゝるにまゝに... 勝行... 天地時候









